

令和3年度のテーマ

素晴らしき老健いこいの創造

老健いこいでは、令和3年度からのテーマを「素晴らしき老健いこいの創造」と決めました。

テーマへ込めた思いは、今まで提供してきたサービスを振り返り、不十分な点や改善点について全職員が認識を新たに、そこから老健の理念と使命を遵守し、



長和町介護予防・日常生活支援総合事業
通所型サービスC(短期集中プログラム)の様子
記事は裏面に掲載しました。

夢や理想をしっかりと追求する老健いこい、全てのご利用者が満足し、ご家族からも高い評価を得られる施設づくりを構築するというものです。

このテーマに基づき、今年度5つの活動目標を掲げ、各部署でそれに沿った事業計画を策定し取り組みを始めています。今回その概要をお知らせします。

1. 在宅復帰・在宅支援

老健の使命は、在宅復帰と在宅療養支援です。そこで、いこいでは在宅復帰に向けての目標を記入した生活目標カードを作成し、在宅生活のため必要な機能回復方策を明確にし、それをご利用者と職員が共有し、適切なサービスを提供します。

また、入所、短期入所、通所リハビリ、訪問リハビリ等のサービスを活用しながら、住み慣れた地域で在宅生活を継続する具体的な方法を提案していきます。

2. 人生夢会議の推進

人生の晩年をどう生きるか、そして迎えをどう受け入れていくのかという問題は、とても大切で、じっくり考えてみる必要がある大きなテーマです。

いこいでは、ご利用者に対して満足度の高いケアやリハビリを提供するために、ご利用者とご家族、そしていこいの職員と話し合いの機会を設けることとし、これを「人生夢会議」と名付け活動を展開しています。

そこで得られた情報や想いに寄り添い、最後までその人らしく過ごせる看取りケアの充実を図ります。

3. 地域貢献活動の充実

いこいには、医師、看護師、介護員、理学・作業療法士、管理栄養士、支援相談員、介護支援専門員と多職種が勤務をしています。その職員がそれぞれの専門性を活かした情報発信や、地域の活動(いきいきサロン等)への参加等、介護予防事



リハビリ職員による外出歩行訓練

業の取り組みについて充実を図ります。

4. 和の精神を大切に

ご利用者やご家族、そして地域の皆様との「和」を大切に、真の信頼関係の構築を図るため、いこいでは「和の精神」をサービスの中心に置いています。

和の精神で、ご利用者に、思いやり・優しさをもち心のもったケアを提供します。また、職員間の和も大切に良い職場環境づくりに努めます。

5. 専門職として知識や技術の向上に努め、根拠に基づいた支援を行う

良いサービスを提供するためには、常に向上心を持って臨むことが求められます。各専門職があらゆる機会を捉えて知識を習得することは元より、日々のケアの中での問題提起・検討、そして実践を繰り返し、サービスの向上に努めます。

各部署の事業計画は当施設のホームページに掲載してありますのでご覧ください。

老健いこいは平成7年4月に開設以来、老健の有する専門性、組織的機動力、柔軟な多職種協働等を活用し、在宅復帰・在宅療養支援に取り組んできました。これからはその機能をさらに高め、高齢になられても、介護が必要となられても、住み慣れた地域でいつまでも暮らし続けるために、役立てていただける施設となるよう「素晴らしき老健いこいの創造」に向けて、全職員が気持ちを一新して全力で努めていきます。これからもよろしくお願いいたします。

通所リハビリテーションセンターでのクラブ活動

通所リハビリテーションセンター
主任介護員 田村里美

当センターでは、ご利用者の心身機能の活性化、暮らしの中での楽しみを持つ機会としてクラブ活動を実施しています。若い頃からの趣味や特技を活かしたり、新しい習い事として皆さん楽しんでおられます。

通年を通して、女性の方には折り紙、貼り絵、書道、男性の方には囲碁や将棋、カラオケが人気ですが、春から夏にかけては季節の花を育てる園芸クラブの活動も盛んになります。

クラブの活動内容としていくつかご紹介します。

折り紙クラブでは、得意なご利用者が先生となり他の皆さんや職員に折り方を指導しています。覚えた作品は各々がご自宅でも制作され、次のクラブの時間にはその作品を持ち寄り、お互いに見せ合い会話が弾んでいます。クラブで制作した作品は壁に飾らせていただき、毎月ご利用者に渡している誕生日カードの背景にもなっています。



書道クラブでは季節ごとの題材を提供し、6、7月は、暑中見舞いあいさつ文をお手本に習字に取り組んでいます。「もっと字がきれいになりたい。」「子供や孫に手紙を書きたい。」と皆さん意欲的です。

当施設には通信カラオケが整備されており、カラオケクラブの皆さんは最新の歌から懐かしい歌まで、数多くの曲の中から好きな曲を選んで熱唱されています。

どのクラブ活動も、ご利用者が自主的、意欲的に取り組んでおられ、ご利用者同士の関係づくりにもつながり、活き活きとされています。

これからも当センターでは、ご利用者一人ひとりのご要望に応えられるよう多種多様なクラブをご用意し、多くの笑顔が見られるようにしていきます。ご自分の趣味に磨きを掛けたり、新しい習い事を発見するため、いこい通所リハビリテーションセンターをご利用ください。お待ちしております。



書道クラブ：ペン習字の練習



折り紙クラブ：折り紙パズルの作成



囲碁・将棋クラブ：白熱した対局

通所型サービスク
(短期集中プログラム)を
開始しました

長和町の新規事業である「通所型サービスク(短期集中プログラム)」を町から委託を受け、7月6日よりご利用者の受入れを開始しました。

この事業は、介護予防事業の一環で、下肢筋力低下等により、◆活動機会が減り生活動作に支障がある。◆体力をつけよう一度外出や趣味を楽しみたい。などとお考えの方に、週1回いこいに通っていただき、運動機能訓練等のリハビリを集中的に行い機能の回復を図るものです。初めての取り組みとなりますが、町との連携を密にして所期の目的達成に向けて、リハビリ職員を中心に的確なサービスを提供してまいります。

★ 編集後記 ★

いこいでは、平成19年度から年度ごとのテーマを定め、石橋施設長の号令のもと、それを常に意識しながら全職員で力を合わせてサービスを提供してきました。

冒頭でもご紹介しました今年度のテーマ「素晴らしい老健いこいの創造」は、今までのテーマに沿った取り組み状況の検証や反省に基づいて、更なる飛躍を目指すものです。正に老健いこいの集大成として、超一流の老健を目指して気合を入れ直して前進してまいります。さらなるご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

(編集委員)

